

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

「うきはブランド通信」

U B C ~ukiha brand communication~



平成 31 年 1 月 23 日  
福岡県うきは市



(報道各社への取材の御案内)

～1月26日の「文化財防火デー」を踏まえ～

## 火災から「白壁の町並み」を守れ！ 火災防ぎょ訓練

1月26日の「文化財防火デー」は、昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したことを踏まえ、この日に全国的な文化財防火運動を展開し、国民の文化財愛護に関する意識の高揚を図ることを目的に制定されており、うきは市では毎年1月26日前後に、市内の文化財を対象に、消防・地域住民などが参加した火災防ぎょ訓練が開催されている。

今年は、江戸時代から続く白壁の町並みとして、約20%が平成8年に国の伝統的建造物群保存地区の指定を受けた吉井地区で訓練が行われる。

木造家屋が密集する吉井地区は延焼の危険が大きく、江戸・明治期にも大火に見舞われた。

今回は、平成28年12月に発生した糸魚川大規模火災も教訓として、住民の防火意識向上や関係機関の連携強化につながる訓練を目指す。

■日時 1月27日(日) 午前10時から(60分程度)

■場所 白壁交流広場、白壁ホール(うきは市吉井町)

■流れ 火災防ぎょ訓練、避難訓練、消火器・消火栓取扱訓練ほか

■問い合わせ うきは市市民協働推進課消防防災係 TEL0943-75-4982



訓練場所は伝統的建造物群保存地区の指定を受けた白壁の町並みが残る吉井地区中心部

編集: うきは市総務課広報係 (TEL0943-75-4980)

※FAX を手にとられた方は、「うきは市ホームページ」掲載のカラー版を御覧ください→検索 うきはブランド通信

2019.1.23 発表 / 「文化財防火デー」を踏まえ…火災から「白壁の町並み」を守れ！ 火災防ぎょ訓練